

# 第7回 院内発表会

3月16日(土)、第7回院内発表会を開催しました。  
この発表会は、各部署の職員が1年間の取り組みとその成果を発表するもので、院内各部署の情報共有などを目的として行っています。

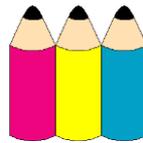


今年は、8題の発表があり、活発な質疑応答が交わされました。

No.	演 題	部 署	発表者
1	慢性血液透析患者におけるヘモグロビン変動の安定化	診療運営部・透析センター	古賀多江子
2	施設基準マネジメントツールの開発	経営管理部・経営企画課	梅藤 孝好
3	ノロウイルスの感染対策—ノロ嘔吐セットの考案—	感染対策委員会	小林真由美
4	当院における腹部造影超音波検査について	診療支援部・放射線課	白井 敬吾
5	簡単にできる足のケア—蒸らしケアの効果—	診療運営部 AH2	青木 広美
6	在宅復帰に向けた退院前居宅調査の重要性について	診療支援部・リハビリ課	佐藤加代子
7	外来の接遇を考える	診療運営部・外 来	天野 勝子
8	電子カルテプロジェクトのオペレーションリサーチ	経営管理部・情報企画室	夏目 賢治



第76号  
新城市民病院総務課  
新城市字北畑32-1  
Tel 0536-23-7852  
Fax 0536-22-2850



市内外から700人もの方々にご来場いただき、大盛況のうちを終了しました。  
この企画を継続させることで「3・11」を風化させず、東北各地へ向けた新城市の想いをつなげていこうと思います。そして、この輪がより多くの新城市民に広がることを強く願っています。

震災関連のパネル展示、支援活動の発表、被災地の物産品販売などを行いました。当院職員は、物販・ゲームコーナースタッフのほか、健診センター職員と看護師が「まちの保健室」というブースを設け、血流・脈波測定を行いました。

昨年引き続き2度目となるこのイベントは、市民と市職員の有志により開催され、昨年1度だけのイベントで終わらせたくないという強い気持ちから2度目の開催となりました。  
「いま自分たちができること」をテーマとし、

## 東北復興イベント

3月10日(日)、市民体育館で行われた東北復興支援イベント「福興市in新城」に当院職員が参加しました。



# 火災訓練を行いました

2月28日(木)に火災訓練を実施しました。

今回の訓練は、臨床検査課にある病理検査室から出火したことを想定し、非常通報、初期消火、避難誘導などの訓練を行いました。

また、新城市消防本部より講師を招き、消火器の正しい使い方について、実際の火を使用した訓練も行いました。

この訓練を、今後の防火活動に活かしていきます。

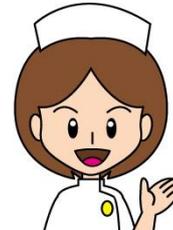


# 高校生のための企業説明会に参加

3月19日(火)、新城市文化会館展示室にて、新城市とハローワークの共催により「高校生のための企業説明会」が開催され、新城市市民病院も市内事業所のひとつとして、参加してきました。

会場内には、19の事業所がブースを開き、地元の新城高校や、貸し切りバスで来訪した田口高校の学生さんなど約70名が、それぞれ関心のあるブースに立ち寄り、仕事の内容などについて説明を受けました。

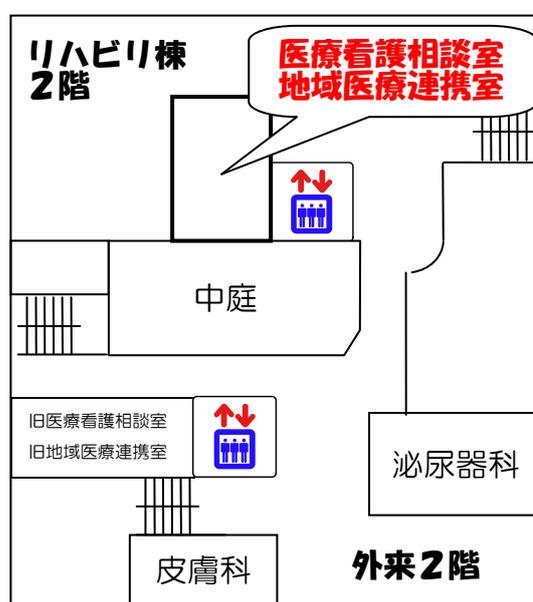
市民病院ブースでは、看護師と事務が医療職の種類や、社会的に医療職が求められる現状、仕事のやりがい、給与等の待遇、資格取得の方法などについて説明し、看護師や技師などの職について関心を持っていただくことができました。



# お知らせ

医療看護相談室・地域医療連携室が移動しました。

新しい場所はリハビリ棟2階になりました。よろしくお願いたします。



# 医師の異動

3月31日付退職

総合診療科医師 大島 明

4月1日付採用

総合診療科医長 玉腰 淳子

総合診療科医師 神谷 尚子

総合診療科医師 早川 史広

